
みなさんはどんな思いで生きていますか？

キョウ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

みなさんはどんな思いで生きていますか？

【コード】

N0078Q

【作者名】

キヨウ

【あらすじ】

この文は小説ではありません。少しでも興味がわいたらで良いの
で見てください。

みなさんはどんな思いで生きてますか？

生きている理由は何ですか？ 何か目標はありますか？ 頑張つて生きていく理由はありますか？ 自分の存在価値を見出せますか？

僕はそれが見つけられない。毎日毎日退屈しのぎをして生きている毎日。僕に生きている価値はあるのだろうか？僕は死んだほうがいいのだろうか？死んだらどうなるのだろうか？

でもまだ僕には知らない世界があつて。知りたいような知りたくないような。でも、世界には他人がいて自分がある。神様はいるかもしれないしいないかもしれない。

でももしかしたら自分が見ている世界は自分で作っていて自分に都合のいい世界を自分で見ているかも知れないし、今までやってきたのも運命とかじゃなくて自分が望んでやったのかも知れない。もしかしたらこれを見ている君も僕が作り出した世界の一部かも。

もしかしたら死ぬことは自分が満足した時に死ぬかもしれない。死にたいと本当にココロの底から思ってしまったときに自分の世界はなくなつて消えてしまうのかもしれない。

これを見ている人の中で自殺を考えている人がいるならば「死にたい」と今は考えているかも知れないけどココロの底から「死にたい」と思っていないからまだ死んでないのかも、まだ少しでもやりたい事があるのかも知れない。

僕は自殺を否定はしない。本当にココロの底から「死にたい」と思っているのならしてもいい。つらくてつらくてどうしようもない時、自殺をするんだと思う。でも「これをしたかったな」とか「あれをやってみたかったな」「なんて事があつたらやつてから死ぬとい

い。もしかしたらやってみたかった事をしたらこれが生きる理由になるのかも、やった後世界に未練がないなら死ぬといい。死ぬことがいいのか悪いのかは自分で決めることだ。この世界が楽しいか、つまらないかも自分で決める事。何にも縛られる必要もないし縛る事もない。自分の考えで、自分の信念で、自分の事を決めるといい。親や友達、兄弟、他人、そんなの関係ない。他人に決めてもらう必要はないんだ。自分は自分なのだから。

最後に、これを見て世界が変わったかな？それとも変わらない？考えは決まった？決まってる？この世界で生きたいと思っただ？消えたいと思っただ？君がどう思うのかは僕には分からない。もちろん君以外全ての人も。助けが欲しいとココロから思ったら助けてくれる人は必ずとは言えないけど来ると思う。もしかしたら僕かも。

僕はこれを書いたら少しだけココロが軽くなった感じがする。君はどう感じたかな？この文が少しでもこれを見ている君のココロを少し救えたならこれを書いてよかったと思う。

君は一人なんかじゃない。僕もいるし君を分かってくれる人が来るかもしれない。

下手な文を書いてゴメンね。もしかしたら会えるかもしれないし会えないかも知れない、会ったら君はどうなってるかな？この世界で楽しく過ごしてるかな？笑顔で過ごしてるかな？最後まで見てくれてありがとう。もし迷っている人を見かけたらこの文を見せてみて？もしかしたら少しでも力になれるかも。力になれたら僕はうれしい。・・・では。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0078q/>

みなさんはどんな思いで生きていますか？

2011年1月11日21時02分発行